

アフリカの先住民であるマサイ族には「1年=365日」という概念がなく、雨季か乾季かで1年を認識するそうです。自分の生年月日も年齢も知らず、人生を「少年・戦士・成人・長老」の4段階に分け、今は「子ども」か「大人」かといった認識でそれ以上、細かいことは考えないとか。ちょっぴりうらやましく感じませんか？

知っどこ! 「税」のマメ知識

今月のマメ知識:【実は会社員にもあるんです!】

「個人事業主は、経費を使って税金を少なくできるからうらやましい」といった話を会社員から聞くことがあります。しかし果たしてそれはどうでしょうか？所得税は、所得に税率をかけて計算します。所得とは、個人事業主では売り上げから経費を引いた金額です。会社員は、商談時の接待費などは会社が負担してくれるため給与が所得となります。しかしここが問題ですね。いくら会社が経費を負担してくれるとはいっても、食事をしながら部下の相談を受けるなど、自腹で支払うことも多々あります。そこで会社員などには、そういった必要経費を考慮した「給与所得控除」があります。仮に年収が500万円であれば、144万円も「給与所得控除」があります。自腹とはいえ、月々12万円も控除があるわけです。では「個人事業主が法人成りをして役員給与をもらったら」どうでしょう。もちろんこのケースも「給与所得控除」は受けられ、そのほうが節税となる場合もあります。何か不明な点があればお気軽にご相談ください。



光を放つ 名言コラム

【重要なのは技術】

「重要なのは技術で、技術は教えられる。だから研修なんです」。これは刑事事件が専門で、法廷技術の研修を行う弁護士の後藤貞人氏が朝日新聞のインタビューで語っていた言葉です。技術はないが情熱がある医師と、飲んだくれだが腕は確かな医師のどちらに命をあずけたいか？と後藤氏は問いかけていました。情熱や熱意は目に見えやすく、人に伝わりやすいから称賛されやすい。確かに熱量で突破できる壁もありそうです。それに比べると、技術は地味かもしれません。習得するにも時間や忍耐、努力が必要です。しかし弁護活動に限らず物事を動かすときに役に立つのは多くの場合、技術です。技術のいいところは練習することで身につくところ、高い技術を人から学べるところです。そうして習得した技術を人々が持ち寄り、社会が回る。実は地道に技術を磨くことで私たちは社会の中で大事な役割を果たしているのです。

世界の偉人伝

今月の偉人:【ココ・シャネル】

ココ・シャネルは20世紀を代表するファッションデザイナーです。フランス南西部のソミュールで生まれ、孤児院で裁縫を習得しました。27歳で初めて帽子のアトリエをパリで出店、その後は事業を拡大し、豪華でカジュアルな服装や「No. 5」の香水など、大企業として世界にその名をとどろかせました。交友関係は華やかで、政治家や芸術家など幅広く親交を深めました。「美しさは女性の武器、装いは知恵」の言葉通り、自らの魅力を最大限に使って生き抜いた人生だったのです。

災害用の備蓄は「ローリングストック」がおすすめです。水やレトルト食品、カップラーメンなど、普段から食べているものを少し多めに購入して、消費したら買い足す方法です。古いものから消費していくと、日常的に食品を備蓄、消費しながら鮮度も保てます。



才人の言葉

この世に生かすこと
それ自体が最大のチャンス

ブラジルのレーシングドライバーであるアイルトン・セナの言葉。確かに運や家庭の環境もあるかもしれない。だがこの世に生まれたこと自体が、平等の奇跡だ。

振り向けば あそこにも ここにも 「商売のヒント」

今月の商売のヒント：【稼ぐ力、生かす力】

人には色々な能力があります。「お金を稼ぐ力」もひとつの能力でしょう。お金を稼ぐ力とは、単なる儲け方のノウハウなどではありません。例えば、付加価値を生み出す力。さらにはお金を稼ごうとする意欲や貪欲な姿勢も「稼ぐ力」ではないでしょうか。商売をする上でもお金を稼ぐ力はとても重要です。ところが世の中には、お金を稼ぐ力はあるのに商売がうまくいっていない人たちもいます。つまり大成功している人たちは「お金を稼ぐ力」のほかにも商売における大事な能力を持っているのでしょうか。それは「お金を生かす力」ではないかと思います。お金を稼ぐのが上手な人は、お金の生かし方も上手かと思いきや「稼ぐ力」と「生かす力」は別物で、稼いだお金を生かせない人は少なくありません。ではお金を生かすとはどういうことでしょうか。「お金を生かす＝お金を増やす」と思っている人は、稼いだお金を投資などで運用して増やそうとすることもできません。それもひとつの生かし方ではありますが、商売を続けていくには守りの姿勢が大事なときもあります。



「増やす」より「減らさない」で維持しておく。次の展開のために稼いだお金をしっかり蓄えておくことも、お金を生かす大事な一面だと思います。現に大きく稼いでいないのに商売が順調に続いている人たちは、大勢います。稼ぐ力と生かす力。どちらも商売に欠かせない大事な能力ですが、稼ぐ力があると、うっかり調子に乗ってしまうのが人間のかわいいところです。億単位のお金を稼いでも、その稼いだお金で何をするかが肝心なのは言うまでもありません。

ナットク! 気になっていたあの言葉

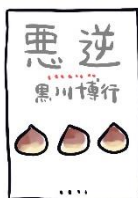
今月の気になっていたあの言葉：【円キャリー取引】

低金利の円を市場で借りて高金利の国で運用し、その運用益と金利の収益を狙う取り引きのこと。海外のヘッジファンドを中心に、円キャリー取り引きが増えて円安の要因となる。海外で利下げが実施されると、円キャリー取引解消のための円買いが行われるため円高が起こる。市場では日銀の動きが最大の焦点となっている。

トナリの本棚

【悪逆】

黒川博行のクライム・サスペンス小説。極悪人たちを周到な準備で次々と殺害する犯人と、執念で追う刑事との手に汗握る攻防。目が離せなくなる一冊です。



元氣と氣づきを提供する
東京都豊島区池袋の佐藤茂税理士事務所

豊島区池袋 2-60-7 ルート池袋第3ビル4階

電話：03-3988-8820 FAX：03-3988-8824

<http://www.satousigeru.jp>